

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
中島孝監 訳	非悪性腫瘍の緩和ケアハンドブック。－ALS（筋委縮性側索硬化症）を中心に－	D.オリバー/ G.D.ボラジオ/ D.ウォルシュ 編	非悪性腫瘍の緩和ケアハンドブック。－ALS（筋委縮性側索硬化症）を中心に－	西村書店,	東京	2017.4. 1	1-164

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
<u>Tachibana T, Mizushima H.</u>	A Review for Promoting Evidence-based Healthcare and Welfare Policies for People with Disabilities. A Proposed “Definition of Health” for a Care-focused Mature Society.	J Epidemiol Public Health Rev	2(6)	doi http://dx.doi.org/10.16966/2471-8211.158	2017 《Review》
<u>Tachibana T, Mizushima H.</u>	Promoting Evidence-Based Health and Welfare Policies for People with Disabilities: Proposing a “Definition of Health” for a Care-Focused Mature Society.	Epidemiology (Sunnyvale)	7:334.	doi:10.4172/2161-1165.1000334.	2017 《Commentary》
橘とも子.	【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して-「意思疎通が困難な人々」への支援-】共生社会における情報アクセシビリティ向上を目指して.	保健医療科学.	66(5)	473-483.	2017 《論壇》
橘とも子.	【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して-「意思疎通が困難な人々」への支援-】巻頭言.	保健医療科学.	65(1)	471-472.	2017 《その他》

<p><u>中島孝</u></p>	<p>【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して-「意思疎通が困難な人々」への支援-】 難治性神経・筋疾患に対するコミュニケーション支援技術：透明文字盤，口文字法から最新のサイバニックインタフェースまで。</p>	<p>保健医療科学</p>	<p>Vol.66 No.5,</p>	<p>491-496</p>	<p>2017 《総説》</p>
<p><u>中島孝</u></p>	<p>健康寿命延伸への貢献 神経筋疾患および脳血管障害患者に対する Hybrid Assistive Limb(HAL)を利用したサイバニクス機能再生治療(Cybernic functional regeneration using Hybrid Assistive Limb(HAL) for the patients with neuromuscular and cerebrovascular diseases)</p>	<p>臨床評価</p>	<p>45 巻 2 号</p>	<p>p.352-357</p>	<p>2017.08 《英語》 《解説》</p>
<p><u>中島孝</u></p>	<p>【ロボット工学、サイバニクスと神経疾患】サイバニクスの神経疾患への活用 HALの医師主導治験を踏まえた今後の展望と課題</p>	<p>神経内科</p>	<p>86 巻 5 号</p>	<p>p.583-589</p>	<p>2017.05 《解説/特集》</p>
<p>池田 哲彦, 遠藤 寿子, <u>中島 孝</u></p>	<p>【ニューロリハビリテーションの進歩】療法と実際 上肢・下肢リハビリロボット</p>	<p>Clinical Neuroscience</p>	<p>35 巻 5 号</p>	<p>p.572-575</p>	<p>2017.05 《解説/特集》</p>
<p><u>井村保</u></p>	<p>意思伝達装置にかかる補装具費支給状況と支援者等資源の相関分析からの多職種連携の提案</p>	<p>日本難病医療ネットワーク学会機関誌</p>	<p>4(2)</p>	<p>(印刷中)</p>	<p>2017</p>
<p><u>井村保</u></p>	<p>ALS患者におけるコミュニケーション機器の導入支援に関するニーズの分析ーテキストマイニングによる個別ニーズの体系化の試み</p>	<p>中部学院大学・中部学院大学短期大学部研究紀要</p>	<p>18</p>	<p>103-112</p>	<p>2017</p>

水島洋	【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して-「意思疎通が困難な人々」への支援-】 ICT による障害者に対する意思疎通支援の現状と課題.	保健医療科学	Vol.66 No.5	p.497-501	2017 《総説》
勝野 雅央, 橋詰 淳, 中村 治雅, 小野 賢二郎, 湯地 晃一郎, 山田 雅信, 渡邊 琢也, 一丸 勝彦, 加藤 直人, 井上 隆弘, 草間 真紀子, 水島 洋, 藤本 陽子, 秋元 周, 小林 潔, 大脇 健二, 上杉 幸嗣.	神経変性疾患に対するリバーストランスレーショナルリサーチの基盤としての患者レジストリおよびバイオバンク.	臨床薬理 .	48(4)	141-147	2017 《解説》
佐藤洋子	【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して-「意思疎通が困難な人々」への支援-】 意思疎通が困難な者への障害種別ごとに求められる支援手法に関する文献レビュー.	保健医療科学	Vol.66 No.5	p.502-511	2017 《総説》

学会発表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
<u>Tachibana T.</u> , <u>Mizushima H.</u>	Promoting Evidence-Based Health and Welfare Policies for People with Disabilities: Proposal for the Definition of “Health” in a Matured Society.	In: Proceedings of 6th International Conference on Epidemiology & Public Health; 2017 Oct 23-25; Paris, France.	Epidemiology (Sunnyvale) 2017; 7 (5 Suppl):79.	DOI:10.4172/2161-1165-C1-018.ISSN:2161-1165 Epidemiology (Sunnyvale).	2017

<u>Tachibana T.</u>	Towards Improvement of Information Accessibility in a Care-focused mature Society: A proposed “definition of health” for a mature society.	In: Proceedings of 3rd World Congress on Public Health, Nutrition & Epidemiology; 2017 Nov 13-14; Osaka, Japan.	J Community Med Health Educ 2017; 7(5 Suppl): 13.	DOI:10.4172/2161-0711-C1-029. ISSN:2161-0711 JCMHE.	2017 《会議録》
<u>Tachibana T.</u>	Improving regional information accessibility in terms of support for people who have difficulty communicating.	In: Proceedings of 3rd World Congress on Public Health, Nutrition & Epidemiology; 2017 Nov 13-14; Osaka, Japan.	J Community Med Health Educ 2017; 7(5 Suppl):33.	DOI:10.4172/2161-0711-C1-030. ISSN: 2161-0711 JCMHE.	2017 《会議録》
<u>Mizushima H.</u>	Evidence based public health to precision public health.	In: Proceedings of 3rd World Congress on Public Health, Nutrition & Epidemiology; 2017 Nov 13-14; Osaka, Japan.	J Community Med Health Educ 2017; 7(5 Suppl):13.	DOI:10.4172/2161-0711-C1-029.	2017 《会議録》
<u>Mizushima H, Yasutaka Sugamori, Yoko Sato.</u>	Standardization of patient registry: Importance of patient registry for evidence based public health.	In: Proceedings of 3rd World Congress on Public Health, Nutrition & Epidemiology; 2017 Nov 13-14; Osaka, Japan.	J Community Med Health Educ 2017; 7(5 Suppl):33.	DOI:10.4172/2161-0711-C1-030. ISSN:2161-0711 JCMHE, on open access journal.	2017 《会議録》
<u>水島洋, 佐藤洋子, 橘とも子.</u>	アウトカムリサーチのための障がい者登録の必要性.	第 41 回インターネット技術第 163 委員会研究会	(ITRC meet 41) ;2017年 5月 ;東京.	https://alligator.itrc.net/meet/41-agenda/ (accessed 2017-05-17)	2017 《会議録》

<p>佐藤洋子, 水島洋, 橘とも子.</p>	<p>意志疎通が困難な者に対する情報保障の効果的な支援手法.</p>	<p>インターネット技術第163委員会(ITRC). 医療情報ネットワーク連携および UA 技術の普及・実践分科会 (MINX-UAT).</p>	<p>第3回 アクセシビリティワークショップ「意志疎通が困難な者に対する情報保障の効果的な支援手法」(東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター 国際会議室2016.10.22) .</p>	<p>http://www.itrc.net/minx-uat/workshop201610.html (accessed 2017-05-22)</p>	<p>2017 《会議録》</p>
<p>橘とも子.</p>	<p>「外傷」医療データベース等を活用した予後情報システム構築に向けた調査研究の試み.</p>	<p>インターネット技術第163委員会(ITRC). 医療情報ネットワーク連携および UA 技術の普及・実践分科会 (MINX-UAT).</p>	<p>第3回 アクセシビリティワークショップ「意志疎通が困難な者に対する情報保障の効果的な支援手法」(東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター 国際会議室2016.10.22) .</p>	<p>http://www.itrc.net/minx-uat/workshop201610.html (accessed 2017-05-22)</p>	<p>2017 《会議録》</p>
<p>橘とも子, 池田和功, 長谷川美香, 竹之内直人, 古屋好美.</p>	<p>日本公衆衛生学会MR委員会【健康危機管理SG② 平時情報基盤】平成28年度活動報告.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会; 2017.10.31-11.2; 鹿児島.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会抄録集.</p>	<p>p.596.</p>	<p>2017 《会議録》</p>
<p>橘とも子.</p>	<p>【エビデンスに基づいた障害保健福祉施策の推進】障害保健福祉行政の動向から見えてきた障害保健福祉施策の課題. シンポジウム24-4「エビデンスに基づいた障害保健福祉施策の推進」.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会; 2017.10.31-11.2; 鹿児島.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会抄録集.</p>	<p>p.167.</p>	<p>2017 《会議録》</p>
<p>水島洋, 佐藤洋子, 橘とも子.</p>	<p>疾病レジストリの標準化とそのアウトカム指標としての介護障害者レジストリーの必要性.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会; 2017.10.31-11.2; 鹿児島.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会抄録集.</p>	<p>p.315.</p>	<p>2017 《会議録》</p>

橋とも子, 末廣栄一, 鈴木倫保, 水島洋.	医療Databaseアウトカム指標としてのDisability Registry構築に関する提案.	第41回日本脳神経外傷学会；2018年2月；東京.	第41回日本脳神経外傷学会抄録集.	p.130.	2017 《会議録》
佐藤洋子, 水島洋, 緒方裕光	ICD-10（2013年版）における分類変更が厚生統計に与える影響の定量的評価	第76回日本公衆衛生学会総会；2017.10.31-11.2；鹿児島.	第76回日本公衆衛生学会総会抄録集.	p.282	2017 《会議録》
橋とも子, 水島洋	シンポジウム37【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して】地域の情報アクセシビリティ向上を目指して	第76回日本公衆衛生学会総会；2017.10.31-11.2；鹿児島.	第76回日本公衆衛生学会総会抄録集.	p.203	2017 《会議録》
中島孝	シンポジウム37【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して】37-4. 重度身体障害者（ALS,筋ジストロフィーなど）のコミュニケーション支援の取り組み.	第76回日本公衆衛生学会総会；2017.10.31-11.2；鹿児島.	第76回日本公衆衛生学会総会抄録集	p.205.	2017年11月2日 《会議録》
中島孝	難病ケアにおけるロボティクスとQOL-HAL	パシフィコ横浜	第10回日本在宅薬学会学術大会		2017年7月29日 《会議録》
中島孝	難病患者のコミュニケーション-当事者と支援者の立場から	（上智大学四谷キャンパス）	第22回日本難病看護学会学術集会		2017年8月26日 《会議録》
大田健太郎, 飛永雅信, 遠藤寿子, 池田哲彦, 會田泉, 米持洋介, 中島孝	PSP Postural Instability typeにおける123I-IMP SPECTのパターン	Dementia Japan	31巻4号	p.594	2017.10 《会議録》
金澤 雅人, 三浦南, 鳥谷部 真史, 小山 美咲, 島山 公大, 石川 正典, 中島 孝, 小野寺 理, 高橋 哲哉, 西澤 正豊, 下畑 享良	脳梗塞後遺症の機能回復を目指した低酸素低糖刺激保護的ミクログリア細胞療法	脳循環代謝	29巻1号	p.157	2017.11 《会議録》

中島孝	脳機能回復を目指す/ 脳機能回復を促す サイボーグタイプロボットHALを使用したサイバニクス治療による機能再生/治験から適応拡大へ	脳循環代謝	29巻1号	p.130	2017.11 《会議録》
高橋 千晶, 中島 孝	脳卒中慢性期におけるHAL使用歩行運動療法による神経機能回復とDTIを用いた神経可塑性評価について	The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine	54巻特別号	p.2-7-3-3	2017.05 《会議録》
中島 孝	HALによるニューロリハビリテーション「HAL医療用下肢タイプの神経・筋8疾患での使用について」	筋ジストロフィー医療研究	4巻	p.23	2017.10 《会議録》
中島 孝	HAL医療用下肢モデルによる神経筋疾患等に対するサイバニクス治療とは何か?	脳と発達	49巻Suppl.	p. S194	2017.05 《会議録》
田中 英智, 豊島 靖子, 他田 真理, 清水 宏, 米持 洋介, 小澤 哲夫, 中島 孝, 高橋 均, 柿田 明美	進行性骨化性線維異形成症の1剖検例	新潟医学会雑誌	131巻5号	p.315-316	2017.05 《会議録》
中島 孝	高齢者パーキンソン病の診かたと支え方 Cyborg型ロボットHALの適応と効果 今後のパーキンソン病への適応拡大に向けて.	日本老年医学会雑誌	54巻Suppl.	p.77	2017.05 《会議録》
井村保	保健所における重度障害者用意思伝達装置の導入支援状況に関する調査.	第22回日本難病看護学会 学術集会 ; 2017.8.25-26; 東京. 日本難病看護学会誌	2017;22(1)	p.50.	2017 《会議録》

<p><u>井村保</u></p>	<p>重度障害者用意思伝達装置の補装具費支給制度における種目構造のあり方:市町村等へのアンケート調査から.</p>	<p>日本リハビリテーション工学協会・第32回リハ工学カンファレンス; 2017.8.22-24; 神戸. リハ工学カンファレンス講演論文集</p>	<p>32回</p>	<p>p.175-176</p>	<p>2017 《会議録》</p>
<p><u>井村保</u></p>	<p>意思伝達導入支援にかかわる意識調査:医療機関と訪問看護ステーションを対象としたアンケートから.</p>	<p>第5回日本難病医療ネットワーク学会学術集会; 2017.9.29-30; 金沢. 日本難病医療ネットワーク学会機関誌</p>	<p>2017;5(1)</p>	<p>p.56</p>	<p>2017 《会議録》</p>
<p><u>早瀬久美</u></p>	<p>シンポジウム37【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して】37-1. 医療現場における情報アクセシビリティ.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会; 2017.10.31-11.2; 鹿児島.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会抄録集.</p>	<p>p.203</p>	<p>2017 《会議録》</p>
<p><u>打浪文子</u></p>	<p>シンポジウム37【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して】37-2. 知的障害児・者への「わかりやすい」情報提供・コミュニケーション支援</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会; 2017.10.31-11.2; 鹿児島.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会抄録集.</p>	<p>p.204</p>	<p>2017 《会議録》</p>
<p><u>立石雅子</u></p>	<p>シンポジウム37【地域の情報アクセシビリティ向上を目指して】37-3. 失語症におけるコミュニケーション支援</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会; 2017.10.31-11.2; 鹿児島.</p>	<p>第76回日本公衆衛生学会総会抄録集.</p>	<p>p.204</p>	<p>2017 《会議録》</p>